

＼自分の「まち」がもっと好きになる！／

参加費  
無料

# 子どもたちの まちづくり セミナー

令和4年

10月29日<sup>土</sup>  
10:00-15:30



私たちがつくる  
持続可能なまち  
～SDGsから学ぼう！～

山口県JICAデスク 国際協力推進員  
小川 真奈 氏

「住み続けられるまち」ってどんな「まち」？  
SDGsや国際協力をキーワードに、課題解決のヒントを探りながら、グループで「自分たちのまち」を描こう！

まちづくりとデザイン  
～見なれた風景を見直そう～

PHグラフィックス 代表  
福永 みつお 氏  
山口芸術短期大学 特命教授  
高下 正明 氏

当たり前と思って見過ごしているものも、リデザインすれば、そのまちだけの個性的な風景を創り出せる！「ちよるる」の生みの親に学びながら、まちの魅力をデザイン化しよう！

会場：山口県セミナーパーク

対象：県内の小学生4～6年生 30名程度

申込方法：山口県ひとづくり財団HP内  
申込みフォームよりお申込み

申込  
締切

10/11(火)



※持参物等の詳細は、参加者に別途ご案内します。

主催：公益財団法人山口県ひとづくり財団

共催：山口県 山口県教育委員会

# 令和4年10月29日（土） 子どもたちのまちづくりセミナー

## みんなと協力して 課題を解決する力を育みます！

山口県JICAデスク 国際協力推進員の小川 真奈氏を講師に迎え、「持続可能な開発目標（SDGs）」を学びます。広い視野で地域の身近な課題を発見する力を育みます。グループワーク「自分たちのまちを作ろう！」を通して、みんなで話し合い、協力して課題に取り組む体験ができます。

## デザイン思考でまちづくりの 面白さを体感しよう！

ちよるるの生みの親でグラフィックデザイナーの福永 みつお氏と山口芸術短期大学で課題解決思考について教鞭をとる高下 正明氏を講師に迎え、まちの魅力のデザイン化に取り組みます。いつも当たり前と思って見過ごしているものを振り返って、自由なアイデアでリデザインし、地域の特徴的な風景を創り出せることを実感しましょう。

### 講師



山口県JICAデスク  
国際協力推進員  
**小川 真奈 氏**

田布施町出身。柳井高校卒業後、関西の大学へ進学。大学院で国際協力・教育開発を学び、卒業後、プラント機器メーカーで国際営業に3年半従事。2018年3月から2年間JICA海外協力隊に参加。帰国後、国際協力を通じて地元を盛り上げたいという思いから、現職に至る。



PHグラフィックス 代表  
**福永 みつお 氏**

1968年山口県生まれ。2002年周南市PH通りにphグラフィックスを設立。主な仕事に「山口デオステーションキャンペーン」のアートディレクション。「山口情報芸術センター」「シンフォニア岩国」「周南市美術博物館」などの展覧会告知ポスター。「Netz Toyota Yamaguchi」の会社案内。映画「恋」のアートディレクション。「山口県PR本部長ちよるる」「中国警備保障」「コープやまぐち」などのキャラクターや「自然派菓子工房アン・シャリー」「徳山COFFEE BOY」などのパッケージもデザイン。



山口芸術短期大学 特命教授  
**高下 正明 氏**

1959年広島県生まれ。1983年から山口県内公立中学校で美術科を担当、1990年代からIT教育に関心を持ち、パソコンなどを活用したデジタルコンテンツの制作に取り組む。2000年代からはプログラミングによるジェネラティブなCG画像や動画を制作・発表し、2010年代から周南美術連盟会長を務める。退職後2019年に個人事業「ラボ・コンタンポラン」を立ち上げる。現在は山口芸術短期大学特命教授を拝命しPBLの授業を受け持っている。

### その他

- ・定員を超えた場合は抽選とします。結果は申込締切後、全員に郵送で通知します。
- ・いただいた個人情報は、本講座の運営以外の目的で使用することはありません。
- ・当日撮影する静止画・動画は、当財団の広報活動に使用する場合があります。予めご了承ください。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大状況等により、内容を変更または中止する場合があります。

#### 【お問合せ先】

公益財団法人山口県ひとづくり財団 県民学習部  
〒754-0893 山口市秋穂二島1062（山口県セミナーパーク内）  
☎083-987-1710 ✉yh-kengaku@hito21.jp

山口県ひとづくり財団HP  
(<https://hito21.jp/>)

